

福祉体験プログラム

出前講座



「総合的な学習の時間」や多様な体験学習の取り組み等により、小・中学校の内外で児童生徒の福祉学習、ボランティア活動が進められています。

石狩市社会福祉協議会では、これまでも様々な学校で体験学習を行ってきました。その内容を出前講座としてまとめましたので、お気軽にご活用ください。

石狩市社会福祉協議会
石狩市ボランティアセンター

テーマ①	車いすってどんな乗り物？
学習	◎車いす乗車体験と簡単な介助（操作）方法を学ぶ ◎バリアフリーについて考える
内容	車いすの種類や基本的な操作方法を学び、実際に体験することで車いす利用者への理解を深めます。車いすそのものへの興味から「楽しかった、もっと乗りたい、利用者は大変だ」等の感想を抱きがちですが、普段の生活や身の回りを見つめ直し、地域のバリアフリーや取り組めることについて考察する事を目指します。 ・車いすの種類について学ぶ（介助式、自操式、電動アシスト付き 等） ・車いすの操作方法（各部位の名称、扱い方、注意事項 等） ・車いすの介助方法（段差昇降、スロープの操作法 等）
場所	体育館などの広い場所 (体育用のマットなど備品をお借りする事があります)
ワンポイント	【出前講座の前後で】 事前に車いすに対するイメージを考えて臨むと、実際に乗車体験をした時、車いす利用者の立場になって考察する事が深まります。 また、テーマ⑤と一緒に取り組むことでバリアフリーへの理解が深まります。

テーマ②	視覚障がい者への理解
学習	アイマスク体験
内容	アイマスク体験の目的は「できる事」を見つけることです。視覚以外で得られる情報には何があるのか、また視覚障がい者へのガイド方法や声かけ方法を学び、周囲の人や自分ができるサポートについて考えましょう。 ・アイマスク体験（学校生活の一場面をアイマスクをした状態で体験） ・視覚障がい者とのコミュニケーションを考える（声かけの方法） ・ガイド体験（相手の立場にたった考え方、サポート方法を考える）
場所	体育館か校舎内で歩行体験
ワンポイント	【出前講座の前後で】 事前に視覚障がいの特徴（日常生活で不便を感じるような事のイメージ等）を考えていると理解が深まります。また、アイマスク体験後に、自分にできる支援を考えてみましょう。

テーマ③	赤い羽根共同募金はどんなところに使われているの？
学習	共同募金について
内容	毎年10月から始まる赤い羽根共同募金。「募金をして赤い羽根をもらうけど、お金は何に使われているの？」という疑問にお答えします。また、共同募金会は様々な義援金の受付もしています。 自分が募金をしたお金が、地域や被災地へ流れる仕組みと使われ方についてを学びます。
場所	クラス教室で構いません。 (プロジェクターの使用などご相談します)

テーマ④	高齢者の気持ちになって考えよう
学習	高齢者疑似体験
内容	<p>高齢者疑似体験セットを着用して行動してみましよう。どんな事が大変で、どんな事に気を付けてあげたらいいのか考えましよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加重チョッキ（加齢とともに筋力が低下する現象を体験） ・肘・膝サポーター（骨格の変化、関節可動域の低下する現象の体験） ・手首・足首重り（筋力の低下と手足の挙げ降ろしがしにくくなる体験） ・靴型サポーター（足関節が半固定され歩く時につま先が上がらず、つまずきやすくなる状態を体験） ・杖（不自由になった体を安定させるために支える用具で、安全効果を体験） ・眼鏡（老眼・白内障によって起こる色覚変化を体験）
場所	<p>体育館などの広い場所</p> <p>（段差昇降を体験する為、ステージへ登る階段などをお借りします）</p>

テーマ⑤	バリアフリーの施設見学
学習	りんくる内施設の見学
内容	<p>障がいのある方はもちろん、人にやさしい施設としてできる限りの配慮をしています。出入り口の段差をなくして廊下等の通路は使いやすい広さを確保し、手すりを設けています。また、各部屋を引き戸にし、カウンターは車椅子の方が利用しやすい高さに統一しています。さらにエレベーターの他に1階から2階へのスロープを設けて気軽に行けるよう配慮しています。障がいのある方ばかりでなく母子等が利用できるようベビーシートなどのある多目的トイレ（1階にはオストメイト対応トイレ設置）を5か所用意しています。視覚に障がいのある方には音声誘導システムや点字案内を設けています。</p> <p>また、バリアフリー型自動販売機も設置しております。</p>
	<p>【事前学習の前後で】</p> <p>ワンポイント 事前にバリアフリーについて学習することで、障害者だけではなく、どんな人にも優しい建物である事が理解できると思います。</p>

テーマ⑥	ボランティアってなんだろう？
学習	ボランティア活動
内容	<p>ボランティアとはどのような事をいうのか？また、石狩市内のボランティア活動の現状や活動先で求められている事についてのお話です。</p> <p>その上で、自分たちにできる、取り組むことができそうなボランティア活動とはどのようなものが考えられるか考察してみましよう。</p>
場所	<p>クラス教室で構いません。</p> <p>（プロジェクターの使用などご相談します）</p>
	<p>【出前講座の前後で】</p> <p>ワンポイント 自分たちにもできるボランティア活動を考えた後は、それを形にしてみませんか？クラスで取り組む方法を考え、実施してみましよう。</p>

ワンポイント

※出前講座だけでは単なる体験で終わってしまうこともあるかもしれません。出前講座の前後に記載事項を学ぶことで、より学習への理解が深まるでしょう。

【利用に際して】

石狩市内の小中学生向けの出前講座です。全てのプログラムは30名程の人数で、45分間程度の内容となっております。（物品に限りがある為、人数によって時間の変動あり）

出前講座は無料です。ただし、会場を用意する必要がある場合はご負担願います。

【申し込み方法】

- ① ご希望の講座をお選びください。
- ② 日時をお知らせください。
（都合上、ご希望に添えない場合もございますのでご了承ください）
- ③ 内容について打ち合わせさせていただきます。

【福祉用具の貸し出し】

石狩市社会福祉協議会では、下記の物品の無料貸し出しを行っております。それぞれ数に限りがございますので、使用希望がございましたら事前にお問い合わせください。

高齢者疑似体験セット	4セット
アイマスク	70枚
車いす	2~4台（一般貸し出しも行っている為、要相談）

社会福祉法人 石狩市社会福祉協議会

住 所 〒061-3216 北海道石狩市花川北6条1丁目41-1
電 話 0133-72-8181
F A X 0133-74-2008
U R L <http://ishikari-shakyo.org/>
Twitter @ishi_fukushi

石狩市ボランティアセンター

電 話 0133-72-8341
U R L <http://ishikari-shakyo.org/volunteer/>
ブ ロ グ http://blog.livedoor.jp/ishikari_vc/
Twitter @ishikari_vc
Facebook <http://www.facebook.com/ishikari.vc>